

『納涼祭でのゴミ排出量削減活動！！』

昨年からはじまりました吉岡納涼祭は、今年は8月10日に開催いたしました。社員による手作りのイベントであり、日頃お世話になっているお取引先様や、ご近所さん、社員の家族を招待して行われました。また、みちのくEMSの活動の一環として、環境に配慮し、ゴミをなるべく減らす事が目標となっております。準備段階よりゴミ排出量を意識して全社員が取り組みました。今年の納涼祭参加者は63名（社員含む）で、昨年とほぼ同じ位の参加人数となりました。

ゴミの全体量	昨年 (36.6kg)	今年 (25.8kg)
リサイクルゴミ	1.6kg (瓶・ペットボトル)	1.6kg (アルミ缶・ペットボトル)
木の皿	2.0kg	1.1kg
生ゴミ	35.0kg	12.5kg (野菜クズなど)
燃えるゴミ		10.6kg
1人当りの排出量	$36.6(\text{kg}) \div 65(\text{人}) = 0.56(\text{kg})$	$25.8(\text{kg}) \div 63(\text{人}) = 0.41(\text{kg})$

循環資源

トップコメント

みちのくEMSの活動を導入して3年目となります。社員の意識も少しずつ高まり、日頃の生活にも良い効果が出て来ております。これからは地域の会社との交流を深めて更に充実した活動にして行きたいと思っております。

環境管理責任者コメント

今年は昨年の納涼祭の結果を踏まえて食材等の準備をしました。その結果、ゴミ排出量は昨年よりも3割近く減らす事が出来ました。ゴミの処理方法も昨年と違い、野菜クズや果物の皮などの生ゴミは土に埋める事にしました。リサイクルゴミ(缶・ペットボトル)は近隣スーパーの回収BOXに入れました。実質ゴミの回収車へ出したゴミの量は10.6kg(昨年35kg)と大幅に減らす事が出来ました。反省点は、ゴミ箱の分別表示がうまく出来ていなかった為、片付けでの分別作業が大変だった事です。全てのゴミ箱へのゴミ分別表示が次回の課題になります。次回開催時には、今回の計測結果を基に、更にゴミ排出量を減らす工夫・改善が出来るようにし、みちのくEMS活動の一環として続けて行ければと思います。

木皿は畑の土へ還る(循環資源としてリサイクルされる)



会社の畑に
穴を掘り、
木皿を
埋める



今年は
野菜クズ等
の生ごみも埋
めました

